

感動・創造都市

～人が輝き 自然が輝き まちの個性が輝く理想郷～

広報



とわだ 7

No. 153

2015



泥んこまっしぐら！

5月21日、県立三本木農業高校（瀧口孝之校長）で全校田植え後に行われた『マッドフラッグ大会』。50メートル先のフラッグを奪い合いました。

目次

特集 **十和田湖再発見** …… 2

元気な十和田市づくり市民活動支援事業 …… 5

平成27年度から29年度までの介護保険料が決まりました… 6

平成27年10月からマイナンバーの通知が始まります



interview

十和田湖の力を再認識

十和田湖増殖漁業協同組合
組合長

小林 義美 さん

神の湖に魚を放流するのを当時の人が許したのは、和井内貞行が労働者を思っていたことだからでしょう。だから、今は私たちが地域の産業である観光のためにヒメマス育てているつもりです。

一時、湖の透明度が下がり苦勞をしましたが、各関係者が努力をした結果、現在は回復を見せています。ヒメマスにとって良い環境を維持し、大切に育てることが私たちの使命です。

今年1月に「十和田湖ひめマス」は地域ブランドとして商標登録されました。これはヒメマスからの贈り物と感じます。認定の過程では、「十和田湖」の認知度の高さを改めて感じました。

やはり十和田湖の恩恵は大きく、私たちはしっかりとヒメマスを受け継ぎ、育てていかなければならないし、それぞれの人がそれぞれの分野で力を尽くせば、十和田湖の輝きは失われたいと信じています。



十和田湖再発見

夏の空を映してますます輝く十和田湖。こんなに近くにある絶景。世界に誇れる、私たちの名勝を見つめ直します。

大自然が造形した 圧巻の美

十和田湖は、約20万年前に始まった火山活動によって生まれた湖です。長い年月をかけ、噴火と陥没を繰り返して、最後の噴火となった今から1100年前（西暦915年）に現在の形になりました。その噴火は非常に大きく、当時の様子は遠く離れた比叡山延暦寺の僧侶によって編さんされた歴史書「扶桑略記」に「朝日に輝きがなく、まるで月のようだった」と空の異変が記されています。

地域に伝わる八之太郎と南祖坊が激しく闘う十和田湖伝説は、この噴火のすさまじさを表し、南祖坊が植えたという推定樹齢1100年の「法量のイチヨウ」は、善正寺跡とされる高台に立ち、噴火で被災した村人を弔うために植えられたとも言われています。

魚住ます 青い湖の物語

十和田湖は貧栄養湖という湖沼の類型に属し、プランクトンなども少ないため透明度が高く、水は澄みわたります。明治14年、和井内貞行は十和田鉱山に勤務し、十和田湖畔に移住しました。当時の十和田鉱山は最新鋭の精錬設備を持ち、銀を産出。2千人余りが住んでいましたが、力の元になる良い栄養源に恵まれませんでした。そこで、貞行

が迫り、輝きを放ちます。

霊山十和田に広がる 壮大な信仰の世界

十和田湖は鎌倉時代から修験者の修行場として知られていました。十和田神社から御前ヶ浜一帯では、修行や祈禱が行われたと考えられています。

一般の人も寺社参詣するようになった江戸時代には、恐山と共に南部藩の二大霊場とされ、人々から厚い信仰を受けました。山岳の険しい難所をいくつも越えて、やっとたどり着けるところでありながら、休屋・休平には参詣者のための宿泊小屋が十数軒建っていました。

十和田神社は水神信仰の中心として竜神をまつり、十和田山青竜大権現と呼ばれ、十和田神社へ続く約1キロメートルの参道には杉並木が続き、鳥居が点在していました。湖畔には今も多くの修験窟の跡が残り、当時の様子が見られます。

は十和田湖で養魚を行うことを決心します。

人々は、十和田湖にまつられている青竜大権現が魚を忌み嫌うから十和田湖には魚が住まないと信じ、当初養魚を行う貞行を好まなかったと言われています。

貞行は自費でコイの稚魚を放流しましたが思うような結果が得られず、試行錯誤を繰り返して長く苦難の道を歩きます。そうして明治36年春、青森水産試験場の協力を得て3年たつと放した場所に帰ってくるというヒメマスの稚魚3万尾を放流しました。

明治38年秋。待ちわびて、無風の十和田湖を眺める貞行の目がさざなみで揺れた。ヒメマスが大挙して押し寄せました。貞行の努力が実った瞬間と伝えられています。ヒメマスは、淡水魚でありながら脂がのって上品な食味を持つ魚です。また、生息地が少なく大変貴重です。

昭和24年の漁業制度改革によって、十和田湖増殖漁業協同組合が漁業権を取得。貞行が起したふ化事業も引き継いで、十和田湖のヒメマスを守り育ててきました。

十和田湖伝説

秋田県鹿角市柴内（諸説あり）に、大蛇の血を受けて生まれた八之太郎という、よく働く若者がいました。ある時、仕事で山に行き、イワナを食べたところ、のどが渇き、谷間の水を集めて飲み続け、ようやく渇きが治りました。あたりは自分の手でせき止めた水で満ちあふれ、まるで海のような湖になっていました。八之太郎の体は大蛇と化し、十和田湖の主となりました。



▲十和田湖PRキャラクター
南そぼーヤ

十和田湖ひめマスを味わおう



「十和田湖ひめマス」が地域ブランドとして商標登録されたことで、他との差別化が図られ、地域力を向上させることにつながります。市ではヒメマスを生かして、漁獲する十和田湖増殖漁業協同組合の冷凍冷蔵設備の導入を支援し、多くのかたに十和田湖ひめマスの美味しさを届ける取り組みを進めています。



向き合う裸婦 乙女の像の物語

十和田湖の国立公園指定15周年を記念して制作された、十和田湖発展の功労者をたたえるためのモニュメント。三本木高校校歌の作詞を手掛けた詩人・佐藤春夫の熱心な働き掛けもあって、日本を代表する彫刻家であり詩人である高村光太郎が渾身の力を込めて送り出したのが「乙女の像」です。

最愛の妻、智恵子を亡くした光太郎は芸術活動から遠ざかっていましたが、十和田湖の素晴らしさに心を動かされ制作に取り掛かったと言います。汚らわしさのかけらもないこの自然の威力に堪えようと、同じ型から生み出した二体の裸像を無限の意味を込めて天で交わるような三角形に配置しました。詩の中では「非情の金属が青くさびて 地上に割れてくずれるまで この原始の圧力に堪えて 立つなら幾千年でも黙って立って」と歌っています。除幕式は昭和28年10月。昭和31年4月に光太郎は生涯を閉じ、乙女の像は光太郎にとって最後の大作となりました。

十和田湖の力

十和田湖の美しさは、大自然の営みによるものでした。秘境に息づく厳かな湖は、長い間霊力のある神秘の場所としてあがめられ、多くの人に力を与えました。近代では、圧巻の自然にひきつけられた著名人が、その人生を彩りながら物語を残していきました。

の私たちに活力を与えてくれます。

来年、十和田湖は国立公園指定80周年を迎えます。まさに世界に誇れる、私たちの名勝十和田湖。湖面まばゆく、緑揺らぐ絶好の季節。夏の十和田湖で深呼吸し、癒しと活気をいただきます。

参考文献

▼松浦武四郎『鹿角日誌』
▼青森県立郷土館2011『十和田湖・八甲田山』



環境省・青森県・市・地区会が進める

十和田湖観光再生行動計画 進捗中！

十和田湖地域の賑わい創出に向けて中長期的な目標を掲げ、平成26年度から具体的な取り組みを進めています。変わりゆく十和田湖にご注目ください。

pick-up
完成



十和田市「ぶらっと」
オープン
(観光案内の拠点施設)



環境省
「ビジターセンター」
オープン
(自然観察の拠点施設)

青森県・十和田信仰の歴史ガイド
・占い場の遊歩道整備



pick-up
進行・検討中

環境省
・駅前広場の再整備
・廃屋などの撤去

十和田市
・十和田神社鳥居付近の市道を石畳に

休屋地区会
・門前町の街並み整備

青森県
・秋田県と共同で魅力再発見動画を作成
・看板の外国語表記
・JR駅でのキャラバン

第50回十和田湖湖水まつり 7月18日(土)・19日(日)

ところ 十和田湖畔休屋棧橋前広場

- ▶湖上花火大会 両日午後8時～9時
- ▶花火観覧船 両日午後6時30分乗船開始
- ▶乙女の像ライトアップ
19日(日) 午後6時30分～10時
- ▶ペタルボートレース
19日(日) 午前10時30分～ 参加料1チーム500円



決定 元気な十和田市づくり市民活動支援事業 28団体の支援が決定しました

十和田市の元気につながる自主的で公益性の高い取り組みを支援する「元気な十和田市づくり市民活動支援事業」に、34団体から応募がありました。

市では、市民公募委員を含む検討会議の意見を踏まえ、必要性、公益性、将来性などの観点から、28団体の活動に対して総額1,737万9千円の支援を決定しました。

☎まちづくり支援課市民活動支援係 ☎⑤6725



●市民活動支援事業

スタート支援コース

活動を開始して3年未満の団体の自立を促進し、活動を軌道に乗せるための事業

事業名称	団体名	補助上限
ノルディック・ウォークで健康寿命を延ばそう	十和田ノルディック・ウォーク・クラブ	20万円
旧晴山学区見守り隊で地域を元気にする事業	旧晴山学区見守り隊	20万円

ほか2団体、計4団体 総額80万円

ステップアップ支援コース

活動を開始して3年以上を経過した団体がこれまで行ってきた活動の拡充、発展を図る事業

事業名称	団体名	補助上限
市民みんなで演舞！とわだYosakoi夢まつり	とわだYosakoi夢まつり実行委員会	30万円
女性パワー全開100点満点の笑顔とお・も・て・な・し	TMG48（トワダもてなしガールズ48）	16万円

ほか1団体、計3団体 総額76万円

学生のまちづくり支援コース

団体、教育機関、学生などが連携して取り組む地域の魅力向上につながる事業

事業名称	団体名	補助上限
十和工生プレゼンツ 宇宙から見えるB-1をつくろうプロジェクト	十和田を宇宙へPRサークル	20万円

ほか1団体、計2団体、31万円

地域づくり事業支援コース

団体が行う地域課題などの解決、地域振興に向けた事業

事業名称	団体名	補助上限
婚活でハッピーな出会いの場を提供する事業	ハピ婚実行委員会	37万円
三本木小唄流し踊り復興プロジェクト『みんなして おどるびゃ！』	三本木小唄普及委員会	100万円
踊る市民も見る市民もパワーが出てくる総踊りで十和田の魅力をPR	馬花道（ばかどろ）	82万円
姉妹都市高知県土佐町交流30周年記念「十和田を世に知らしめた土佐の文人大町桂月情報発信事業」	大町桂月を語る会	98.8万円
「とわだ花守美人（はなもりびと）」と市民が育てる花街道事業	十和田ガーデン花街道	100万円

ほか9団体、計14団体 総額978万4千円

市民協働活動コース

市民が参加して公共施設を対象に行う保守整備事業

事業名称	団体名	補助上限
雨水で砂利が流される道の改善のための側溝普請事業	向町町内会	84万円
野球でもサッカーでも滑り込んでもけがをしないグラウンド整備事業	東中学校父母と教師の会（PTA）	400万円

2団体、484万円

●市民活動支援事業（集会施設環境改善事業）

地域住民の福祉向上とコミュニティ活動推進を目的とした集会施設的环境改善事業（集会施設トイレの水洗化・洋式化）

事業名称	団体名	補助上限
南平集会所 下水道接続事業	南平町内会	11.5万円

事業名称	団体名	補助上限
集会施設のトイレの洋式化	東ふれあい会	27万円
和泉窪農村改善センター トイレ改修事業	泉田町内会	50万円

3団体、88万5千円

※詳しくは市ホームページをご覧ください。

平成27年度から平成29年度までの介護保険料が決まりました

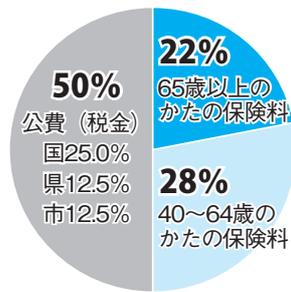
問 高齢介護課 ☎ ⑤6721

介護保険は、3年ごとに事業計画の見直しを行い、65歳以上のかた（第1号被保険者）の保険料も介護サービスの利用量に応じて見直しを行います。

市では、平成27年度から29年度までの『第6期介護保険事業計画』を策定し、介護保険料の基準額を第5期に比べ月額330円増の6,100円（年額73,200円）に決定しました。

介護保険の財源

介護給付費のうち、半分は国・県・市の公費で、残りの半分の半分を被保険者が納める保険料で賄っており、このうちの22%（改正前は21%）が第1号被保険者の保険料負担分となります。



介護保険料の上昇抑制対策

■介護保険事業基金の活用

介護保険事業基金のうち約1億4千万円を活用し、介護保険料の上昇の抑制に努め軽減を図りました。

■保険料の軽減強化

所得の低い第1段階のかたについては、公費投入による軽減強化により、保険料の引き下げを行いました。

第6期計画における保険料設定の背景

高齢者人口や介護を必要とするかたの増加、介護保険サービスの充実などにより第6期の総給付費は、第5期の約174億円から約188億円に増加することが見込まれています。

このうち第1号被保険者の負担分は、3年間で約41億円となります。

平成27年度保険料額の通知

7月1日付けで『介護保険料納入通知書』、または、『介護保険料額決定及び特別徴収開始通知書』を郵送します。

所得段階別の保険料額など詳しくはそちらをご覧ください。

平成27年10月からマイナンバーの通知が始まります

問 総務課行政総務係 ☎ ⑤6719

平成28年1月以降、マイナンバーはこんな場面で必要となります

社会保障関係の手続き

- ▶ 年金の資格取得や確認、給付
- ▶ 雇用保険の資格取得や確認、給付
- ▶ ハローワークの事務
- ▶ 医療保険の給付の請求
- ▶ 福祉分野の給付、生活保護 など

税務関係の手続き

- ▶ 税務署に提出する確定申告書、届出書、法定調書などに記載
- ▶ 都道府県・市町村に提出する申告書、給与支払報告書などに記載 など

災害対策

- ▶ 防災・災害対策に関する事務
- ▶ 被災者生活再建支援金の給付
- ▶ 被災者台帳の作成事務 など

社会保障・税・災害対策の分野の手続きで、申請書などへのマイナンバーの記載が必要となります。

平成27年10月以降、マイナンバーの通知カード（12桁の個人番号が書かれたカード）が、住民票に記載されている住所に送付されます。

実際に住んでいる場所と住民票の住所が違うかたは、通知カードを受け取ることができない可能性がありますので、住民票の異動手続きをしてください。

マイナンバーのお問い合わせは

コールセンター ☎ 0570-20-0178（全国共通ナビダイヤル）

☎ 050-3816-9405（一部IP電話等で上記に繋がらない場合）
 午前9時30分～午後5時30分（土日祝日・年末年始を除く）



若い世代の結婚の希望をかなえるための取り組み提案を募集します

『まち・ひと・しごと創生』の基本目標の一つに『若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる』ことを定めています。

市では、若い世代の結婚の希望をかなえるため、市民の皆さんから、出会いの機会を増やすための方策や若い世代が結婚したいと思える環境づくりの方策などの具体的な取り組み提案を募集します。

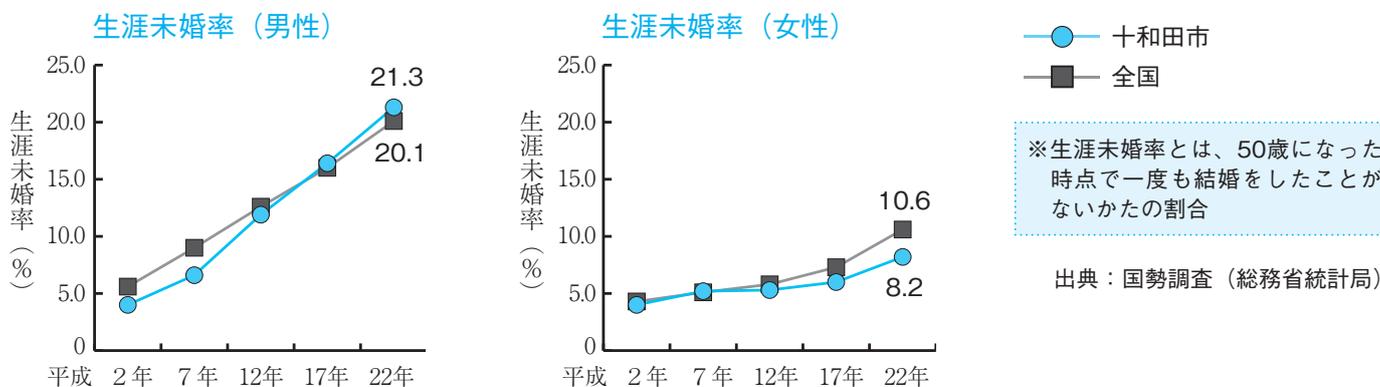
頂いた提案は、十和田市総合戦略会議などで、十和田市まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定に活用します。

十和田市総合戦略会議は、市民の皆さんの幅広い意見を反映させた総合戦略を策定するために設置した会議です。

産官学労言（産業界、行政、教育機関、金融機関、労働団体、メディア）と公募した市民の合計20人の委員で構成されています。

未婚率の現状

市の生涯未婚率について全国平均と比較すると、女性は低くなっていますが、男性は若干上回っています。生涯未婚率の増加は、少子化の進行にもつながります。



国立社会保障・人口問題研究所が平成25年に実施した『出生動向基本調査』によると、25歳以上で独身にとどまっている理由として『適当な相手にめぐり合わない』が男女共に最も多くなっています。

結婚は個人の考え方や価値観に関わる問題であり、個人の自由な選択が最優先されることは当然ですが、人口減少・少子化の現状を克服するためには、若い世代の結婚に関する希望がかなう社会となるように取り組むことが必要です。

募集要項

提出方法（いずれかの方法で） 郵便・FAX・電子メール・持参

提出先 政策財政課 FAX④9616 電子メールseisakuzaisei@city.towada.lg.jp

提出期限 平成27年7月31日(金)

様式 自由（住所・氏名・電話番号を記入してください）

※提出いただいた提案は十和田市総合戦略会議などで公表することがあります。

※提案内容の確認のため、問い合わせをする場合があります。

市内の取り組みの紹介

ハピ婚実行委員会（三浦安矢^{あや}会長）では、市内の独身男女の出会いの機会を増やすため、ハピ婚パーティーを開催しています。

パーティーでは事前にプロフィールを公開してから行われます。

昨年12月に市内で開催したパーティーでは、男女約100人が参加し、16組のカップルが誕生しました。

今年度は、十和田市の元気につながる市民の取り組みを支援する『元気な十和田市づくり市民活動支援事業補助金』（P5参照）も活用して行う予定です。

十和田市へ移住するかたの 中古住宅リフォーム費用の一部を補助します

十和田市へ転入するかたを対象に、中古住宅のリフォーム費用の一部を補助します。

ご家族やお知り合いで市外にお住まいのかたへ是非お知らせください。

補助内容 リフォーム経費の50%
上限50万円

※上記以外にも補助金の申請要件があります。詳しくは市ホームページをご覧ください。いただくかお問い合わせください。

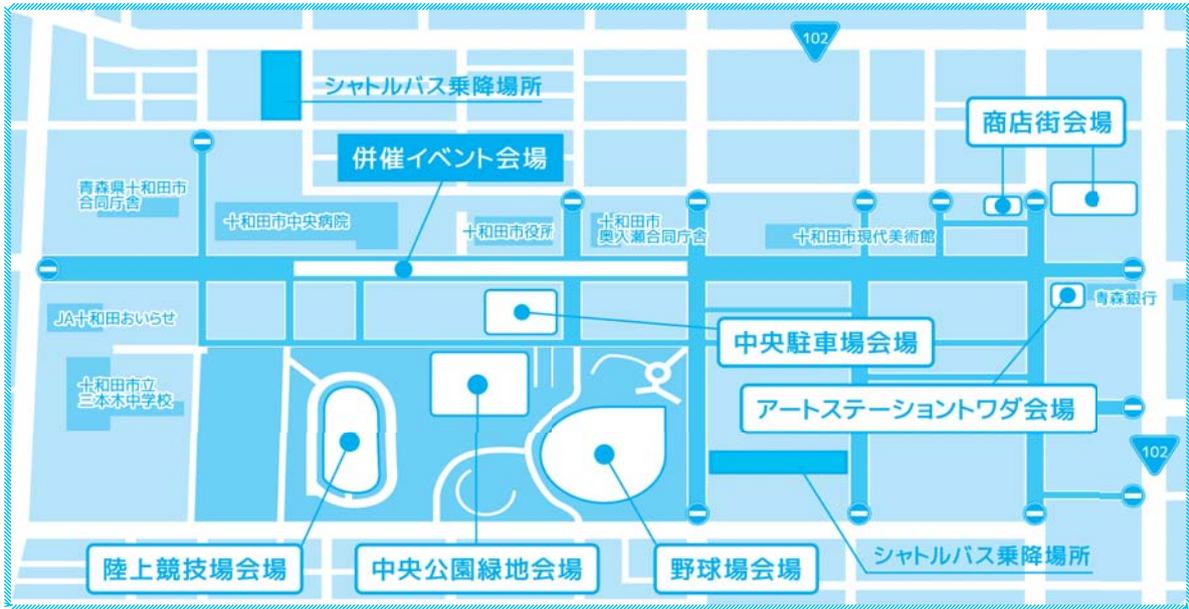




開催会場が決定しました!

10月3日、4日に開催されるB-1 グランプリin十和田大会の会場が決定しました。

会場は、野球場会場、陸上競技場会場、中央公園緑地会場、中央駐車場会場、アートステーショントワダ会場、商店街会場となります。また、官庁街通りは、併催イベント“十和田づくしストリートフェア”と“魅力発信!アオモリ・コレクション”の会場となります。



P 会場周辺に駐車場はありません

会場周辺の渋滞緩和のため、臨時駐車場は郊外に設置します。臨時駐車場から会場周辺までは無料シャトルバスを運行します。

出展団体は **62** 団体!

十和田大会に出展する62団体が決定しました。

北は北海道から南は長崎県まで、全国のまちおこし団体が十和田市に集結します。昨年の郡山大会でゴールドグランプリに輝いた十和田バラ焼きゼミナールは、殿堂入り団体として出展するとともに、ホスト団体として多くの来場者を迎えます。



おもてなし講演会のご案内

全国各地のまちおこし団体や来場者のかたがたをおもてなしの心で迎えるために、「おもてなし講演会」を実施します。今回の講演会では、豊川いなり寿司で豊川市を盛りあげ隊の副隊長、平賀 菜由美さんを講師に迎え、B-1 グランプリin豊川大会の取り組みや来場者へのおもてなし、ボランティアスタッフの楽しさについて講演していただきます。

とき 7月11日(出)午前10時~11時30分

ところ 十和田市民文化センター

申し込み方法 FAX (☎5124) またはメール (b-1@towada2015.com)

※当日参加もできますが、定員300名となり次第、締め切ります。

申込期限 7月8日(水)



ボランティアスタッフ募集中!

とき 10月3日(出)・4日(日) ※どちらかのみでも可
 内容 会場内外での誘導案内、清掃、投票所管理、駐車場の案内など

対象 中学生以上

※20歳未満のかたは保護者の同意が必要です。

申し込み方法

応募用紙をFAX (☎5124) か郵送 (〒034-0093 十和田市西二十二番町14番8号さわらび会館) にて提出してください。

応募用紙は公式ホームページよりダウンロードできます。9月上旬に説明会を開催する予定です。

申込期限 8月14日(金)

▼詳細は公式ホームページをご覧ください

B-1 十和田

検索 🔍

7月の健康カレンダー



●乳幼児健診・母子健康相談

▶問診票・母子健康手帳を持参してください。

内容	受付時間	ところ・問い合わせ
◆4か月児健診 健診日までに満4か月に達する乳児	14日(火) 12:00~12:45 ※バスタオル持参	保健センター 問健康増進課 ☎⑤6792
◆1歳6か月児健診 平成26年1月生まれの幼児	22日(水)※歯ブラシ持参 12:00~12:45	
◆2歳児発達健診 平成25年1月生まれの幼児	23日(木)※歯ブラシ持参 12:00~12:45	
◆3歳児健診 平成24年1月生まれの幼児	21日(火) 12:00~12:45	
◆乳幼児相談 子どもの成長発達の心配や接し方、栄養面など悩みがある0歳から就学前の子と保護者	8月5日(水)9:30~ ※要予約	
◆子どものこころの相談 小・中・高校生	8月6日(木)14:00~ ※7月30日までに要予約	

※2歳児発達健診は2歳6か月児が対象です。問診票は1歳6か月児健診時に母子健康手帳に挟めて配布しています。

※3歳児健診は3歳6か月児が対象です。

※発熱や感染症治療中のときは、翌月以降に受診してください。

●各種相談

内容	受付時間	ところ・問い合わせ
◆こころの相談 心の悩み、不眠、飲酒など気がかりのあるかた、家族	8月5日(水) 14:00~15:00 ※8月3日(月)まで要予約	保健センター 問健康増進課 ☎⑤6791
◆栄養相談 市内在住のかた	17日(金) 9:30~13:15~ ※13日(月)まで要予約	同上
◆もの忘れ相談 もの忘れや認知症の不安がある65歳以上のかた、家族	22日(水) 14:00~15:30 ※17日(金)まで要予約	市役所新館3階会議室A 問高齢介護課 ☎⑤6720
◆療育相談 首すわり、おすわり、歩き始めが遅い気がするなど発育や発達について心配のあるお子さんの家族	22日(水)※要予約 継続のかた ▶9:30~10:30 新規のかた ▶10:30~11:00	同上
◆B型・C型肝炎検査 一般のかた	7日(火)・21日(火)※要予約 13:00~14:00	上十三保健所 問☎③4261
◆精神保健福祉相談 心の悩みや病気に関する相談を希望するかた	15日(水)※要予約 13:00~14:00	同上
◆女性健康相談 思春期や不妊、更年期障害などにお悩みのかた	21日(火) 10:00~10:30	同上
◆エイズに関する相談 一般のかた	7日(火)・21日(火)※要予約 13:00~14:00	上十三保健所 問☎③8450

●献血のお知らせ 問健康増進課健康管理係☎⑤6790

実施予定日	時間	場所
10日(金)	9:30~11:00	田中建設(株)
	12:15~17:00	北里大学学生ホール前
19日(日)	10:00~11:45	イオンスーパーセンター十和田店
	13:00~16:00	

集団健康診査会場変更のお知らせ

広報とわだ4月号でお知らせしていましたが7月22日(水)~24日(金)に実施予定の集団健康診査の会場が、次のとおり変更になりました。

7月22日(水)~24日(金)

【変更前】

【変更後】

法奥小学校



市地域包括支援センター

お間違えのないようご注意ください。なお、受付時間・内容などに変更はありません。

問健康増進課健康管理係☎⑤6790

第1回さわやか健康講座

たばこはどうしていけないの？

~知っているつもりと知っているでは大きく違う~

たばこを吸う人も吸わない人も正しいことを知り、自分や周りの人の健康、子どもたちを守る行動につなげてみませんか？

「健康とわだポイントラリーPART2」対象講座です。

とき 7月16日(木)午後6時30分~8時

※受け付けは午後6時からです。

ところ 保健センター

講師 細川薬局大学通り店

薬剤師 細川 隆哉 さん

申込期限 7月9日(木)

問健康増進課保健相談係☎⑤6791



子宮頸がん・乳がん・大腸がん検診

無料クーポン券が届いたかたへ

市では、対象のかたへ5月下旬にがん検診無料クーポン券を送付しております。クーポン券が届いたかたは、この機会に是非検診を受けましょう。

対象 (平成27年4月1日時点の年齢)

①子宮頸がん検診

▷20・22・25・27・30・32・35・37・40歳の女性のうち、過去5年間に一度も市の子宮頸がん検診を受診したことがないかた

②乳がん検診

▷40・42・45・47・50・52・55・57・60歳の女性のうち、過去5年間に一度も市の乳がん検診を受診したことがないかた

③大腸がん検診

▷40・45・50・55・60歳の男女

有効期限 平成28年2月29日まで

問健康増進課健康管理係☎⑤6790



十和田産品の魅力を発信！

「十和田づくしフェア」を新青森駅で開催

7月2日から8日までの7日間、新青森駅の『旬味市』で『十和田づくしフェア』を開催します。
 今年で4回目となるこのフェアには、市内7事業者が出展し、JR東日本『大人の休日倶楽部パス』期間中に駅を利用する観光客などに十和田産品のPR販売をします。
 開催初日には、市長によるトップセールスを行うほか、就業体験活動『三中トライやるウィーク』事業に参加する三本木中学校3年の生徒2人も参加し、十和田産品の魅力を発信します。

昨年の様子



◀新幹線の待ち時間などにお土産品を探す観光客でにぎわいます



▶トップセールスでは市長が自慢の産品を紹介します



6次産業化促進支援事業 新商品！

New



(特非) 農楽郷 ^{のうがっこう ひびき} h i b i k i (日野口敏章理事長) が、市の6次産業化促進支援事業を活用し、自社で農薬を使用せず栽培したカシスを100%使用したドリンク『日々カシス』を開発しました。
 カシスには、ポリフェノール、アントシアニンをはじめ、ビタミンC、鉄分などのミネラル成分が豊富に含まれています。



第46回十和田市民文化祭

出演者・展示作品を募集します

どなたでも参加できます！参加希望者は事前にお申し込みください。

◎舞台部門

事業名	開催日	事業責任者
舞と躍動	10月31日(土)	下川原 ☎ 080-1820-6017
演劇		遠田 ☎ 090-9533-3390
吟詠	11月1日(日)午前	若澤 ☎ 0678
謡と仕舞	11月1日(日)午後	大竹 ☎ 4730
管弦楽・吹奏楽		豊川 ☎ 090-4042-9920
洋楽・邦楽の調べ	11月3日(火)午後	藤原 ☎ 2285

◎展示部門

事業名	開催日	事業責任者
写真展	10月31日(土) ～ 11月3日(火)	佐藤 ☎ 5428
書道展		三浦 ☎ 0282
水墨画展		武内 ☎ 2497
盆栽展		中野 ☎ 5570
文芸展		木村 ☎ 9890
自然界展		黒澤 ☎ 090-2258-8969
美術展		石田 ☎ 1971
手工芸展		中村 ☎ 8516
		大塚 ☎ 6444
		海老根 ☎ 1930
陶芸展	志田 ☎ 8600	
蘭展	小泉 ☎ 1127	
いけ花展	木村 ☎ 1637	



参加料

- ▶ 団体 (6人以上) 6,000円
- ▶ 個人 (1人につき) 1,000円

申し込み方法

はがきに次の内容を記入し郵送

- ①事業名
- ②出演内容または作品名・出展数
- ③団体・個人の別 (グループ名があればその名称)
- ④団体代表者または個人名
- ⑤住所・電話番号

申込期限 7月31日(金)

※申込者には後日打ち合わせがありますので必ず出席してください (代理可)。

申込先

〒034-0301 十和田市大字奥瀬字中平70-3
 十和田市民文化祭実行委員会あて

問各事業責任者または
 スポーツ・生涯学習課文化係 ☎ 2313

みんなで
出かけよう



上十三・十和田湖広域定住自立圏圏域のイベント情報をお届けします♪

三沢市

小川原湖湖水まつり

- ▶とき 7月19日(日)
午前9時15分～午後3時
- ▶ところ 小川原湖水浴場周辺
- ▶問い合わせ (一社)三沢市観光協会 ☎⑨2311



みさわ七夕まつり

- ▶とき 7月24日(金)～26日(日)
午後1時～9時
- ▶ところ 三沢市中央商店街区
- ▶問い合わせ 三沢市商工会 ☎③2175

野辺地町

のへじ花火大会

- ▶とき 7月18日(土)
イベント 午後0時30分～
花火打上 午後7時30分～
- ▶ところ のへじ潮騒公園
- ▶問い合わせ 野辺地町商工会 ☎0175-64-2164



のへじ常夜燈フェスタ

- ▶とき 7月19日(日)
午前10時～午後4時
- ▶ところ のへじ潮騒公園
- ▶問い合わせ のへじ常夜燈フェスタ実行委員会
☎0175-64-2111

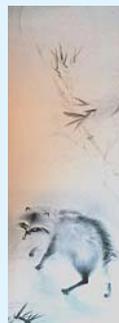
七戸町

しちのへバラまつり2015

- ▶とき 7月12日(日)まで
午前9時～午後4時
- ▶ところ 東八甲田ローズカントリー
- ▶問い合わせ 東八甲田ローズカントリー ☎②5400

「県南コレクション展」 第3期特集 多田瓊林

- ▶とき 7月11日(土)
～8月30日(日)
- ▶ところ 鷹山宇一記念
美術館
- ▶問い合わせ 鷹山宇一記念美術館
☎②5858



「狸」

おいらせ町

おいらせ軽トラ市

- ▶とき 7月～12月の第1日曜日
午前8時～正午
- ▶ところ 百石本町商店街 中央町
- ▶問い合わせ おいらせ軽トラ市実行委員会 (おいらせ町商工会内) ☎0178-56-2511

あなたの街の

法律相談



～第20回～

市民の皆さんの身近な事柄を取り上げ、法律の面から弁護士が解説します。今回は「**不動産登記制度**」についてです。

▶問い合わせ まちづくり支援課 ☎⑤6777

Q 先月自宅を新築しましたが、不動産の登記が必要と言われましたが、どのような制度でしょうか。

A 不動産の登記は、表示に関する登記と権利に関する登記があります。表示に関する登記とは、どのような不動産なのかを明らかにするためのものです。例えば建物の場合には、どこに建っている、建物の種類は、どの、どのような構造か、床面積はどれくらいか、といったことを登記します。建物を新築した場合には1ヵ月以内に登記を申請する必要があります。

権利に関する登記とは、誰が所有する物件なのか、金融機関などの担保に入っているのか、といった物件の権利関係に関する事項を明らかにするためのものです。

登記の申請は、対象不動産を管轄する法務局(登記所)に当事者が申請して行います。

Q 不動産登記制度は何のためにあるのですか。

A 不動産は、そこで生活したり事業を営んだりするなど、数ある財産の中でも特に重要なものです。例えば、自分の不動産を誰かが勝手に使っていて返還を求めようと思えば、この物件は自分のものであると言わなければなりません。また、第三者に売却したり、物件を担保に借り入れをする際には自分の所有権を証明することが必要になります。このようなどき、前もって法務局で登記しておくことで所有権があることを容易に証明出来るようにするために設けられたのが不動産登記制度です。

Q どのようにして登記の申請をすればいいのでしょうか。

A 通常、表示に関する登記の申請は土地家屋調査士に依頼します。土地家屋調査士は登記申請に先立ち土地や建物を測量し、必要な図面を作成します。

住宅ローンを組んで建物を新築した場合には、所有権の登記のほかに併せて抵当権の設定登記も行います。権利に関する登記は司法書士が専門ですので、司法書士に相談するといいでしよう。

(文責・弁護士 橋本 明広)
弁護士法人青空と大地 ☎②5162

一知(しる)は喜び 智(ち)はカー 受講料は無料です!

市民大学講座

〒スポーツ・生涯学習課 ☎2318

◆とき 午後6時30分～8時30分
◆ところ 市民文化センター
(第4講座のみ北里大学獣医学部視聴覚ホール)

青少年育成十和田市民大会と共催

第1講座 開講式

7/10(金)



青森県警察本部
生活安全企画課 人身安全対策室
子供・女性安全推進係
「子どもを犯罪被害から守るために」

青森県警察シンボルマスコット
「アビーくん」

北里大学公開講座と共催

第2講座

7/30(木)



北里大学医療衛生学部 教授
馬淵 清資 (まぶち きよし)
「自然科学の香りに誘われてバナナの皮の摩擦を測る」

健康増進課と共催

第3講座

8/26(水)



弘前大学大学院医学研究科
整形外科科学講座 教授
石橋 恭之 (いしばし やすゆき)
「メタボとロコモー健康に長生きするために」

北里大学公開講座と共催

第4講座

8/27(木)



北里大学 副学長
緒方 武比古 (おがた たけひこ)
「植物プランクトン
—遠くて近いパワフルな生き物たちの不思議—」

第5講座

9/18(金)



十和田市出身
演出家
田中 英治 (たなか えいじ)
「ドラマをもっと楽しむために知っておきたい物語術 ～20年間テレビドラマを作り続けて見えてきたコト～」

第6講座

10/2(金)



通訳案内士 (国際交流)
石戸谷 正晴 (いしどや まさはる)
「世界あれこれ」

第7講座

10/23(金)



十和田市出身
テノール歌手
山内 政幸 (やまうち まさゆき)
「カルメンというオペラ」

閉講式

北里大学公開講座

いのちと環境を科学する
2015

〒北里大学公開講座実行委員会 ☎234371

市民大学講座と共催 **開講式**

1 7月30日(木) 講師：馬淵 清資

2 8月6日(木)
栄養生理学 助教
落合 優 (おちあい まさる)
「健康機能性食品素材の功罪」

3 8月20日(木)
緑地保全学 教授
杉浦 俊弘 (すぎうら としひろ)
「三本木のいのちと環境を育む稲生川」

市民大学講座と共催

4 8月27日(木) 講師：緒方 武比古

5 9月3日(木)
水圏環境学 教授
丹治 肇 (たんじ はじめ)
「日本の水とコメはどこへいくのか」
(日本の水田農業と水資源の将来を考える)

6 9月10日(木)
動物行動学 助教
小倉 匡俊 (おぐら ただとし)
「動物園を科学する
—動物園と科学の世界の関係—」

7 9月17日(木)
獣医衛生学 准教授
角田 勤 (かくだ つとむ)
「病原細菌はどこから来たのか？」

8 9月24日(木) 閉講式
実験動物学 教授
佐々木 宣哉 (ささき のぶや)
「動物福祉や動物実験における国内外の動向」

◆とき 午後6時30分～8時30分
◆ところ 北里大学獣医学部121教室
◆受講料 無料



— 第38回 —

手話で伝え合う楽しさを知って欲しい

十和田市ろうあ協会事務局

ひらの りゅういち

平野 隆一 さん

PROFILE

十和田市出身。趣味はドライブとパソコン操作。
十和田市ろうあ協会所属。県ろうあ協会の手話指導者研修などで研さんをつみ、講師としての一歩を踏み出した。
仕事と十和田市ろうあ協会の活動を両立し、頑張る2児の父。



▲このポーズは手話で「I LOVE YOU」を表します

6月3日から市民交流プラザで『平成27年度十和田市手話奉仕員養成講座（入門課程）』が行われています。

この講座の講師を務める平野さんは聴覚障害者であり、ろう講師として健聴講師と共に講座を進めています。

「講師として皆さんの前に立つのは初めてなので、緊張して震えました」と心の内を明かす平野さん。

聴覚障害は目に見えない障害と言われます。「聞こえない」、「話せない」ということでうまくコミュニケーションがとれず、誤解、偏見、差別が生じることがあります。

そのようなことのない社会づくりに貢献したい。

そのために、手話と聴覚障害者への理解を深めて欲しい、という思いで、この講座の講師を務めることにしました。

平野さんの目標は、手話で伝え合う楽しさを知ってもらい、ろうあ者と手話で日常会話ができるかたを育てることです。そのために、事前の準備や打ち合わせなど指導力を高める努力を怠りません。

手話はとても魅力のある言葉です。ろうあ者は、見える言葉である手話によって豊かなコミュニケーションをします。

手話の普及を通して、仲間たちと

交流を深めていきたい、そして自分を高めていきたい。
平野さんの挑戦はこれからも続きます。



▲反省会の様子。次回の講座に向けて意見交換です



▲真剣に手話を覚える受講生の皆さん



6/14

地域を災害から守るボランティア

十和田市消防団観閲式

官庁街通りと中央公園緑地で「平成 27 年度十和田市消防団観閲式」が開催されました。

観閲式では、消防団員 715 人と消防団車両 44 台を小山田市長らが巡閲した後、角田弘信消防団長の総指揮の下、分列行進が行われました。続いて中央公園緑地で、長年消防団活動に尽力された団員や団体などに表彰が行われました。近年、多くの自然災害が発生する中、消防団の活動に注目が高まっています。



現在、十和田市の消防団員は 750 人。そのうち 20 人が女性です



B-1 グランプリで全国から訪れた皆さんに、花の美しさと共に命の花の思いが伝わりますように

6/12

ペット殺処分ゼロ社会を目指して

十和田ガーデン花街道×命の花プロジェクト

十和田ガーデン花街道（小嶋敏子代表）が、三本木農業高校（瀧口孝之校長）の『命の花プロジェクト』の植栽方法を用い、わんぱく広場保育園（畑中恵美子園長）の園児と共に、官庁街通りに花の苗を補植しました。

『命の花プロジェクト』は、ペットの殺処分ゼロ社会を目指して、殺処分された犬や猫の骨を細かくし、土に混ぜて花を育てることで動物たちの生きたかったという思いを遂げたいと、平成 24 年から活動しています。

6/10~12

「階段って不便だね」「信号は危険がいっぱいだね」

三本木小学校児童が障害の疑似体験

三本木小学校（福寿邦彦校長）の 5 年生が、官庁街通りなどで市社会福祉協議会（江渡恵美会長）の協力を得て、障害の疑似体験をしました。ペアを組み、車イス体験者とその介助者、視覚障害体験者とその介助者に分かれ周辺を歩くなど、全ての役割を順番に体験し、障害者と介助者の不便な事や気持ちを理解しました。

障害者やお年寄りなどにやさしい地域・人づくりが教育の中でも進められています。



「3時の方向に曲がってください」「自転車が来ますよ」などと介助者が声を掛け、危険を知らせていました



集まった約 30 人の関係者は、貴重な展示に見入り、桂月に思いをはせました

6/10

没後90周年功績をたたえて

鳶温泉に大町桂月資料館が開館

全国に十和田湖の魅力を紹介した文人、大町桂月の資料館（小笠原正明館長）が、桂月が晩年居住した鳶温泉の施設内に開館しました。

式典では桂月の孫である大町芳章さん（東京都在住）が「桂月が熱愛したこの地に資料館ができ、ありがたいです」と感謝の言葉を述べました。小山田市長は、開館を祝うと共に「観光交流センター『ぷらっと』の展示と結び付けてご覧頂きたい」と期待を込めました。

市役所代表

☎(23) 5111

FAX (22) 5100

土・日曜日および祝日は閉庁

◆お知らせの表記

問…問い合わせ先

申…申し込み先

※費用の記載がないものは無料です。

暮らし

後期高齢者医療制度加入の皆様へ

■8月1日は保険証の更新日です

新しい保険証を7月下旬に郵送します。現在の保険証は、8月1日以降に郵送か窓口を持参して返還するか、裁断して破棄してください。

後期高齢者医療限度額適用・標準負担額減額認定証について

現在使用しているものは7月31日(金)が有効期限ですが、平成27年度も引き続き認定されたかたには新しい認定証を郵送します。

平成27年度住民税非課税世帯のかたで、新たに認定証の交付を希望するかたは、随時受け付けますので、保険証と印鑑を持参の上、手続きしてください。

※保険料額決定通知書を発送します。

納期限までに納めましょう。

問 国民健康保険課 ☎(5) 6752

青森県後期高齢者医療広域連合

☎017-721-3821

ごみ減量を目指して衣類を回収します

燃えるごみとなつている衣類や布類を回収します。再利用できるものは古着として流通し、それ以外は工業用ウエスなどとして再利用されます。

とき 7月11日、8月8日、9月12日、10月10日(いずれも土曜日)

午前7時～正午

ところ 元町ショッピングセンター駐車場



※回収品目は市ホームページか右のQRコードでご確認ください。

問 まちづくり支援課 ☎(5) 6726

福祉課からのお知らせ

■ひとり親家庭等医療費受給資格証の更新をお忘れなく

現在使用している資格証の有効期限が7月31日(金)までとなっていますので、更新手続きを行ってください。

受付期間 7月1日(水)～31日(金)

必要な物 ▼現在使用している受給資格証(薄紫色) ▼健康保険被保険者証(本人と子の分) ▼印鑑 ▼

平成27年度所得課税証明書

■7月から子ども医療給付事業の所得判定年度が変わります

前年度所得制限により該当にならなかったかたで、新たに該当すると思われるかたは窓口でご確認ください。

必要なもの ▼健康保険被保険者証

(子の分) ▼印鑑 ▼父と母の通帳

(口座がわかるもの) ▼父と母の平成27年度所得課税証明書

◆いずれも

※所得課税証明書の無料交付申請書を福祉課窓口で配布します。

問 福祉課 ☎(5) 6717

下水道についてのお知らせ

■浄化槽整備事業を実施します

市町村設置型浄化槽事業で新設する浄化槽の個人負担の軽減を図るため「普及促進補助金」を交付します。単独浄化槽やくみ取りトイレを設置しているかたは、一日も早く合併浄化槽に切り替えましょう。

対象 市町村設置型浄化槽事業で新設し、平成28年2月末までに供用開始するかた

交付金額 小型浄化槽1基に対し、一律11万円

■一日も早く下水道に接続を!

下水道の使用が可能になった区域内では、3年以内に公共下水道へ接続することが下水道法で定められています。市では接続工事のための資金の融資あっせんを行っていますので、ご利用ください(利子は市が負担)。

なお、接続工事は、市の指定を受けた工事業者に依頼してください。

問 管理課 ☎(25) 4515

■差し押さえした不動産を公売します

一括公売を行います。

問 収納課 ☎(5) 6784

入札番号1

不動産の所在 (土地)	登記地目	面積
大字法量字焼山64番198他	宅地	計2,136.26㎡
不動産の所在 (建物)	登記種類	床面積
大字法量字焼山64番地198	保養所	1,561.80㎡

■現地説明会 7月16日(木) 午後2時現地集合

▶入札日時 7月23日(木) 午前11時～11時10分

▶場所 市役所新館5階会議室

※公売物件の地番や公売保証金などは、市役所などに掲示の公売公告または市ホームページでご確認ください。

※公売物件の詳細内容、図面、写真などは収納課で閲覧できます。

国勢調査 2015

10月1日を基準日に国勢調査が始まります。調査員が訪問しますので、調査にご協力ください。

問 政策財政課 ☎(5) 6711

平成27年
国勢調査に
ご協力ください!



◇平成 28 年度は軽自動車税のグリーン化特例があります◇◇◇◇◇ 関税務課 ☎ 6765

平成 28 年度には、平成 27 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日までの間に初めて車両番号の指定を受け
た三輪以上の軽自動車のうち、一定の環境性能を有するものに、特例として下記の軽課税率が適用されます。

区 分		軽課税率 (1)	軽課税率 (2)	軽課税率 (3)	
三 輪		1,000 円	2,000 円	3,000 円	
四 輪 以 上	乗 用	営業用	1,800 円	3,500 円	5,200 円
		自家用	2,700 円	5,400 円	8,100 円
	貨 物 用	営業用	1,000 円	1,900 円	2,900 円
		自家用	1,300 円	2,500 円	3,800 円

- ▶ 軽課税率(1)：電気自動車、天然ガス軽自動車（H21 年排出ガス基準値から窒素酸化物 10%低減達成車）
- ▶ 軽課税率(2)：ガソリン車・ハイブリッド車（いずれも H17 年排出ガス基準 75%低減達成車。以下同様）のうち、乗用は H32 年度燃費基準 +20%達成車、貨物用は H27 年度燃費基準 +35%達成車
- ▶ 軽課税率(3)：ガソリン車・ハイブリッド車のうち、乗用は H32 年度燃費基準達成車、貨物用は H27 年度燃費基準 +15%達成車

ふるさと納税用特産品の提供事業者
募集

ふるさと納税寄附を行ったかたへの謝礼の品となる、市の特産品を提供する事業者を募集します。今回選定する事業者の商品の中から、寄附者が希望する品を、市が品代と送料を負担し、謝礼として送ります。

対象事業者 市内で生産された農林水産物を使用している商品または市内で製造・加工されている商品を提供する、市内に本社または事業所を有する法人など。商品は市の魅力の PR につながる 1 品 3 千円程度のもの。

事業者のメリット ①ふるさと納税の商品として紹介される。②寄附者への発送時に商品パンフレットなどを同封できる。

応募方法 募集要領を確認の上、所定の用紙でお申し込みください。募集要領などは政策財政課に備えて付けているほか市ホームページに掲載しています。
※審査により事業者と商品を決めます。

関政策財政課 ☎ 6713



カメムシ防除と土壌診断に補助します

市では昨年度に引き続き、斑点米カメムシ防除のための薬剤購入・散布に対して、水稲面積 1㎡当たり 0.25 円を補助します。

また、ブランド野菜生産に取り組む農家の土壌診断に対して、土壌診断に係る経費の 2 分の 1 以内を補助します。

いずれの取り組みも 10 月に十和田地域農業再生協議会から必要書類の提出についてお知らせしますので、領収書や土壌診断結果などは保管してください。

関農林畜産課

- ▼カメムシ防除 ☎ 6742
- ▼土壌診断 ☎ 6736

市内各所でプールがオープン

■若葉公園児童プール

- 開設期間 7 月 10 日(金)～8 月 23 日(日)
- ▼午前 9 時 30 分～11 時 45 分
- ▼午後 1 時～3 時 50 分

■市民プール、十和田湖総合運動公園プール

- 開設期間 7 月 5 日(日)～8 月 23 日(日)
- ▼午前 9 時 30 分～11 時 30 分
- ▼午後 1 時～4 時 30 分

定休日 ▼十和田湖プール 月曜日
※状況により休止します。

関市総合体育センター ☎ 5555



元気な十和田市づくり市民活動支援
事業

「集会所環境改善事業」2 次募集

集会所の環境改善の取り組みに対して補助金を交付します。制度の活用を検討している町内会はご相談ください。

対象団体 集会所を所有している町内会など

対象事業 集会所のトイレの水洗化および洋式化

補助金額 上限 50 万円（対象経費の 2 分の 1 以内）

申込期限 8 月 31 日(月)

関まちづくり支援課 ☎ 6725

北里大学短期入学生体験参加者募集

とき 8 月 5 日(水)

午前 9 時～午後 4 時

対象 小学 5 年～中学 3 年生

※保護者も参加できます。

集合場所 北里大学正門前

定員 40 人

持ち物 筆記用具、ハンカチなど

申込期間 7 月 1 日(水)～21 日(火)

※汚れてもいい服装で参加してください。サンダル履きは禁止です。

昼食は学生食堂で無料提供します。

関東公民館 ☎ 9000

広告入り封筒の寄附希望者募集 市民課 ☎ 6755

住民票などの各種証明書を持ち帰るときに使用する市民課・税務課備え付けの封筒を寄附する事業者を募集します。この封筒は、市で規格などを指定しますが、余白部分に広告を掲載することができます。

▶ 募集内容

募集規格	角形6号	A 4 版用紙対応
広告枠の位置	封筒両面の下部 (縦8cm×横14cm以内)	封筒両面の下部 (縦10cm×横18cm以内)
年間使用見込み	18,000 枚	32,000 枚

▶ 申し込み方法 所定の申込書を提出 **▶ 申込期限** 7月31日(金)

※申込書は市民課に備え付けている他、市ホームページからダウンロードできます。

指定管理者を募集します

管理施設

※計4施設を一括指定します。

高森山球技場
高森山人工芝多目的グラウンド
高森山パークゴルフ場
若葉球技場

▶ 募集要項配布期間 7月10日(金)～24日(金)

▶ 説明会 7月30日(木) 午前10時
十和田湖支所

▶ 申込期間 8月17日(月)～27日(木)

※スポーツ・生涯学習課で募集要項を配布します。

市民課 ☎ 2317

十和田湖活性化事業

「体験型旅行商品アイデア」募集

「こんなことができれば」「こんなことをして遊べたら」

十和田湖が持つ魅力に目を向け、旅行に訪れるかたが楽しめる体験型旅行商品のアイデアを集めて、十和田湖地区の活性化を目指すコンテストを開催します。

対象 市内に在住、在勤、在学する小学生以上のかた、またはそのグループ

申込期限 9月15日(火)

※詳しい内容は市ホームページに掲載しています。

観光推進課 ☎ 6772

木造住宅耐震診断の希望者募集

一定条件の市内住宅について、市が耐震診断員を派遣して耐震診断を行います。希望する所有者は市ホームページまたは担当課備え付けのパンフレットで詳細をご確認の上、お申し込みください。

対象要件の一例

- ① 昭和56年5月31日以前に建築または増築された住宅で、同年6月以後増改築されていないもの
- ② 対象住宅の所有者が市税などを滞納していないこと
- ③ 現に所有者が居住の用に供しているもの

募集件数 3件(応募多数時抽選)

診断費用 自己負担1戸当たり8千円(市負担11万円・延べ面積が200平方メートルを超える場合は自己負担が増額になります)

市民課 ☎ 6738

「第1回子どもビブリオバトル」

発表者と参加者を募集します

本の面白さや魅力を知り、読書のきっかけづくりとなる書評合戦「子どもビブリオバトル」を開催します。ビブリオバトルは発表者がお気に入りの本を紹介し合い、参加者全員で「どの本が一番読みたくなったか」を投票し、最多票を集めた「チャンプ本」を決めるイベントです。発表者と、投票する参加者を募集します。

とき 7月30日(木)

午前10時30分～11時30分

ところ 市民図書館

発表者

▼対象 市内の小学4年～6年生

▼定員 10人(先着順)

▼申し込み方法 紹介したい本を1冊決めて7月6日(月)から16日(木)まで

に電話でお申し込みください。

参加者 どなたでも参加できます。

申し込みは不要です。

※発表者全員に参加賞を差し上げます。

市民図書館 ☎ 7808

医師集合住宅整備および管理運営に関する公募型プロポーザル募集

市立中央病院では医師の住環境改善のため医師集合住宅の新築および管理運営を受託する事業者を募集します。詳細は病院ホームページをご覧ください。

申込期限 7月10日(金)

市民課 ☎ 5121

一本木沢ビオトープ・夏の自然観察会参加者募集

■ ナイトハイクホテル観察会

とき 7月18日(土)

午後7時～8時30分

定員 40人

持ち物 懐中電灯、防虫スプレー

申込期限 7月10日(金)

■ ザリガニ釣りに挑戦!

とき 8月1日(土)

午前9時30分～正午

定員 30人

持ち物 バケツ、網

※釣りざおは用意します。汚れてもいい服装でご参加ください。

申込期間 7月13日(月)～24日(金)

◆ いずれも

集合場所 東公民館

※雨天時は東公民館で学習会を行います。

一本木沢ビオトープ協議会(東公民館内) ☎ 249000

アドベンチャーキャンプ参加者募集
市子ども会育成連合会が主催する
キャンプです。

とき 8月3日(月)～7日(金)

ところ 公立小川原湖青年の家

対象 おおむね小学5年～中学3年生

内容 酪農、カヌーなどの体験

定員 24人(先着順)

参加費 8千円(説明会で徴収)

申込期間 7月2日(木)～10日(金)

参加者説明会

とき 7月23日(木) 午後7時～8時

ところ 市民交流プラザ

申込期間 7月2日(木)～10日(金)

ブルーベリー交流会参加者募集

とき 7月25日(土) 午後2時～

ところ 手づくり村鯉艸郷

対象 20歳以上で独身のかた(男性)

は市内農家の後継者)

内容 ブルーベリーの収穫体験、

食材探しウォークラリー、

バーベキュー交流

定員 男女各15人

参加費 千円

申込期限 7月17日(金)

申し込み方法 電話、ファクス、メール

※詳しくは市ホームページをご覧ください。



市農業後継者対策協議会(市農業委員会事務局内)

電話 ⑤16740

FAX ②9399

メール noui@city.t

owadai.g.jp

公民館講座など参加者募集

南公民館

電話 ②4416

夏休みプチシェフみなみ

B-1 グランプリ in 十和田を前にバラ焼きの知識、おいしい作り方を学ぼう。さっぱりしたデザート作りにも挑戦します。

とき 7月22日(水)・23日(木) 全2回
午前10時～正午

対象 市内の小学4～6年生

定員 16人(応募者多数時抽選)

費用 1,000円(材料費、全2回分)

申込期限 7月8日(水)

みなみ食育教室1

郷土料理を取り入れたお弁当作り、「食事のバランス」についての講話、施設の見学などを行います。

とき 7月13日(月)・9月14日(月)・11月17日(火)・1月20日(水) 全4回
午前9時30分～正午(時間変更あり)

定員 16人(応募者多数時抽選)

申込期限 7月8日(水)

※材料費が別途かかります。

夏休みこども学び塾ゆめ寺子屋

区分	講座名	開催日
1	簡単な物づくり(工作)	7月28日(火)
2	お家でできるお菓子を作ろう	7月29日(水)
3	習字教室	7月30日(木)
4	小動物に触れながら命の尊さを学ぶ(保護者参加可、動物アレルギーのかたはご遠慮ください)	7月31日(金)

とき 午後1時30分～3時30分

対象 市内小学3年～6年生

定員 各15人(応募者多数時抽選)

費用 区分2は100円(材料費)

申込期限 7月8日(水)

※申込時に参加する講座を選択してください。

講座・教室

児童・生徒向け手話講習会

小学生、中学生を対象にした初心者向けの手話講座です。親子での参加もできます。

とき 7月28日(火)・29日(水)

午前10時～11時30分

ところ 市民交流プラザ

定員 30人程度

持ち物 筆記用具

申込期間 7月17日(金)

電話 ②2992



初心者水泳教室

とき 8月1日(土)・2日(日)

午後1時～4時15分

ところ B&G海洋センター

対象 ①小・中学生②高校生以上

定員 各30人

費用 ①1200円 ②2200円

(保険料など)

持ち物 水着、水泳帽、ゴーグル、

バスタオルなど

申込期間 7月1日(水)～20日(月)

午前9時～午後8時(日曜日、祝

日は午後4時まで)

申し込み方法 参加料を持参の上、

市総合体育センターへ申し込み

電話 ⑤5555

夏休み学習支援教室

学習および工作・料理などを予定

とき 8月4日(火)～7日(金)

午前9時～正午

ところ 市勤労青少年ホーム

対象 小学1～3年生(保護者が送

迎すること)

定員 各学年7人程度(先着順)

費用 500円(教材費など)

持ち物 米1合

申込期限 7月27日(月)

申込方法 (公社)市シルバー人材センター

電話 ⑤0222



公民館講座など参加者募集

◆十和田湖公民館 ☎☎☎ 2102

歴史ろまん探訪教室

青森県南部地方の名所旧跡を訪れて歴史と文化を学びます。

とき ①7月29日(水) 田子町、三戸町
②10月7日(水) 新郷村、五戸町
③10月21日(水) 南部町、八戸市

◆いずれも 午前9時～午後4時30分

定員 各25人(応募者多数時抽選)

費用 各500円(資料代、燃料代など)

申込期間 7月1日(水)～17日(金)

夏野菜 de 体いきいき料理教室

地元で採れる旬の野菜をおいしく料理します。

とき 7月30日(木)
午前9時30分～午後0時30分

ところ 沢田悠学館

定員 16人(応募者多数時抽選)

費用 500円(材料費)

持ち物 エプロンなど申込時にお知らせします

申込期限 7月15日(水)

とわだみらい青年講座 第1講座
初心者用ゴルフ体験教室

各公民館などが企画した若者のための講座の初回です。今回は南公民館の企画です。

とき 7月29日(水)

午後6時30分～8時30分

ところ 十和田ゴルフプラザ

対象 概ね20～39歳のかた

定員 15人

費用 ゴルフボール10個ごとに100円(アイアンなどは準備します)

申込期限 7月23日(木)

☎ スポーツ・生涯学習課

☎ 2318



糖尿病教室

今や40歳以上の4人に1人は糖尿病といわれます。治療の必要性、3大合併症などについて楽しみながら一緒に勉強しましょう。

とき 7月12日(日) 午後1時～3時

ところ 市立中央病院エントランス

ホール(時間外出入り口からお入りください)

内容

▼はるひと診療所片野春人院長による講義「糖尿病とうまく付き合おう」

▼体によい簡単にできる体操

▼栄養管理士、薬剤師、検査技師などによる相談コーナー

▼血圧測定、血糖測定、フットケア
▼糖尿病のクイズ大会など
※どなたでも参加できます。
☎ 中央病院業務課 ☎ 5121



紙わぎ大賞入賞作品に会える!

「かみわざ展」

紙わぎ大賞は、全国規模で行われるペーパーアートのコンテストで、その独創的な作品は見る者を驚きや発見で魅了し続けています。本展では、過去24回の入賞作品から選りすぐりの作品を展示します。

とき 7月19日(日)～31日(金)

午前10時～午後7時

ところ 市民交流プラザ

☎ 観光推進課 ☎ 6771

市老人クラブ連合会 第41回スポーツ大会

玉入れ、ボール送りなど、高齢者向けのスポーツ大会です。

とき 7月17日(金) 午前10時～

ところ 市総合体育センター

※老人クラブ活動、健康づくりに興味をお持ちのかたの参観を歓迎します。

☎ 市老人クラブ連合会

☎ 8633



【有料広告欄】 「広報とわだ」に広告を掲載しませんか。申込先 総務課広報男女参画係 ☎ 6702

《お気軽にご相談ください》

弁護士法人 青空と大地

(青森県弁護士会所属)

弁護士 橋本明広 弁護士 塩澤将宏

十和田市西三番町1番42号 NTT十和田ビル2階

取扱業務

民事全般、不動産、離婚、相続、成年後見、債務整理、会社関係、刑事(上記以外の事件も取り扱っています。)

相談料 初回60分 5,000円(税別)

(個人の多重債務相談は無料です。)

相談は電話又は来所による予約制です。

☎ 0176 (21) 5162 (受付時間 平日9時～17時30分)

http://www.aozora-daichi.com

借金のご相談 無料 任意整理…1社2万5千円



アカシアの森法律事務所

青森県弁護士会所属 弁護士 今井 正

- ①大手消費者金融へ5年以上返済を続けている。
- ②金利が25パーセント前後だった。

上記①、②に該当した方は過払い金が戻ってくるかもしれません。貸金業者が倒産する前に、善は急げ! まずはお電話ください。

ご相談はお電話で
ご予約ください。 ☎ 0176-51-4317

http://www.acacia-forest.jp アカシアの森法律事務所 検索

〒034-0082 青森県十和田市西二番町8-4 (十和田市現代美術館駐車場隣)



青少年育成十和田市民大会

「心のこもったあいさつができる子どもを育てよう」をスローガンに、コミュニケーションを深め思いやりの心を醸成する、あいさつの取り組みを推進します。

とき 7月10日(金)

午後6時30分～8時30分

ところ 市民文化センター

内容

▼あいさつ運動標語コンクール表彰

▼講演(市民大学講座第1講座と共催)

▼演題 子どもを犯罪被害から守るために

▼講師 青森県警察本部生活安全企画課人身安全対策室子供・女性安全推進係

▼講師 生涯学習課 ☎2318



手づくり村鯉艸郷 花菖蒲まつり

開園28周年を迎える鯉艸郷の花まつり。今は花菖蒲が見頃です。500種類、20万株の花菖蒲が咲き誇ります。

とき 7月20日(月)まで

午前9時～午後5時

※所定の入園料が必要です。詳しくはホームページをご覧ください。

鯉艸郷

☎272516

第32回奥入瀬川クリーン作戦

とき 8月2日(日) 午前8時30分～

ところ 奥入瀬川鮭鱒増殖漁業協同組合広場(御幸橋下流)

▼クリーン作戦(清掃作業)

午前9時～10時30分

▼クリーン広場イベント

午前11時～午後1時30分

内容 奥入瀬川クリーン運動標語コンクール賞状授与、水神雷太鼓演奏、ニジマスつかみ取り、お楽しみくじ、焼肉コーナーなど

奥入瀬川クリーン対策協議会

(外郭団体事務室内)

☎6783



朗読のひととき

心に響く図書たち。時には、作品の魅力を朗読で味わってみませんか。

とき 7月18日(土)

午後1時30分開場 2時開演

ところ 市民図書館

内容

▼「灯し続けることば」大村はま作

▼「入れ札」菊池寛作

▼「戦後70年にむけて」

▼「ごほう・じねんじょ」三浦哲郎 作ほか

朗読は十和田点訳・朗読奉仕会

市民図書館 ☎7808



駒っこランドイベント情報

馬事公苑称徳館 ☎26 2100

親子で学ぼう！リサイクル教室

ごみとリサイクルのお話やクイズ。参加者には段ボール工作キットをプレゼント。

とき 7月18日(土) 午前11時～正午
定員 親子30組

ダンボールクラフト教室 ミニスマートボールをつくろう！

ビー玉をはじいて遊ぶおもちゃを段ボールで作ります。

とき 7月19日(日)、8月2日(日) 午前10時～正午
定員 両日親子10組
費用 1,000円

夏休み工作教室 蹄鉄フォトスタンドをつくろう

蹄鉄をかわいく飾ってフォトスタンドを作ります。

とき 7月26日(日) 午前10時～正午
定員 小学生以上10人
費用 1,000円

馬事公苑称徳館特別展 学んで遊ぼう！ダンボールランド

段ボールのリサイクル方法や災害時の利用方法など、段ボールについて学ぼう！段ボール遊具コーナーもあります。

とき 7月18日(土)～9月27日(日) 午前9時～午後4時30分 (月曜休館、祝日の場合翌日)
費用 一般300円 高校・大学生100円

※教室はいずれも先着順です。電話でお申し込みください。

【有料広告欄】 「広報とわだ」に広告を掲載しませんか。申込先 総務課広報男女企画係 ☎6702

社会福祉法人 福祉の里

老人保健施設 **みのり苑**

〒034-0061 十和田市大字切田字横道100-22
TEL 0176-25-1100 / FAX 25-1115

ケアハウスポナール十和田

〒034-0089 十和田市西二十三番町30-36
TEL 0176-22-2211 / FAX 22-5621

福祉の里 **アネックス元町**

〒034-0002 十和田市元町西一丁目13-36
TEL 0176-21-1888 / FAX 21-1880

福祉の里では、看護師、介護福祉士、理学療法士、作業療法士などの数多くの専門職が働いています。

道の駅「奥入瀬」奥入瀬ろまんパークフェスティバル

7/4(土)・5(日)

とき 7月4日(土)・5日(日) 午前10時～午後5時 雨天決行

ところ 道の駅「奥入瀬」奥入瀬ろまんパーク

主なイベント

◆あったかじまん市 特産品、農林水産物、加工品の展示・販売

◆アトラクション チェンソーアート、県南郷土芸能フェスティバル、うっちゃん・みかちゃんライブ、よさこい演舞、ハワイアンダンス、ハーレーダビッドソン試乗会、青森県警察本部音楽隊による演奏会

問奥入瀬ろまんパークフェスティバル実行委員会 ☎⑦3201



2015 十和田納涼まつり

7/24(金)

とき 7月24日(金) 午後5時～8時30分 ところ 市相撲場(雨天決行)

チケット 1,500円(ビール2杯とおつまみ2品付き) 販売期限 7月17日(金)

販売場所 十和田商工会議所、稲本商事(株)、アートステーショントワダ、(財)十和田湖ふるさと活性化公社、上北農産加工農業協同組合

主なイベント フラダンス、カントリーラインダンス、ベリーダンス、よさこい、唄、演歌

問十和田納涼まつり実行委員会(稲本商事(株)内) ☎③7251



第28回十和田湖温泉郷うしの湯祭り

7/25(土)

とき 7月25日(土) 午前10時～午後8時30分 ところ 十和田湖温泉スキー場駐車場

主なイベント

①イラストの森 奥入瀬インフォメーション・ハコッコの壁面をキャンパスに、イラストレーター安齊将さんと一緒に「奥入瀬の森」を描こう!

②奥の鬼ごっこ 時間内に鬼退治できますか?

③各種屋台出展 ④盆踊り&お楽しみ大抽選会

問奥入瀬インフォメーションhakocco.(ハコッコ) ☎④2700



十和田サンバカーニバル2015

8/2(日)

ブラジル人ダンサーチームや日本人サンバチーム、地元チームが、官庁街通りの車道をパレードします。今年はパレードの前に様々なイベントを行います。サンバの楽器の迫力とダンサーたちの華やかな踊りをどうぞご覧ください。

とき 8月2日(日) サンバdeホコテン! 午後1時～4時

サンバパレード午後5時～7時

ところ 現代美術館～桜の広場(片道) スタートは現代美術館前

※午後0時30分～7時30分は会場周辺の交通規制があります。

問十和田サンバ実行委員会 ☎③3800



【有料広告欄】 「広報とわだ」に広告を掲載しませんか。申込先 総務課広報男女参画係 ☎⑤6702

十和田市民文化センターは年末年始を除き 年中無休です。月曜日も開館しています。

(株)東北共立(本社・仙台市)は、三沢市公会堂・二戸市民文化会館・矢巾町文化会館(田園ホール)や、国連防災世界会議の主会場となった仙台国際センターをはじめ、仙台市の主な会館を管理しています。また、県南環境保全センター(株)とグループを結成して、十和田市民文化センターを平成19年度から管理運営しています。

※イベント等の音響・照明・映像・舞台は、経験豊富なプロ集団(株)東北共立にご相談をください。

市民文化センター 22-5200 / fax 22-5098

指定管理者「東北共立・県南環境保全センターグループ」

いずみ法律事務所 弁護士 鈴木 陽大 弁護士 花生 耕子

青森県弁護士会所属

離婚、相続、不動産 交通事故、債務整理

その他、様々な法的なお悩みについて

法律問題の専門家である弁護士にご相談を

☆初回30分法律相談料無料

TEL 0176-58-6558

青森県十和田市西一番町17番6号 2階

http://izumi-law.sakura.ne.jp



市民の広場

市民の皆さんが行う催しの紹介、サークルなどの会員募集のコーナーです。費用の記載がないものは無料です。掲載希望のかたは市ホームページをご覧ください。

原爆写真展～写真絵本「さがしています」抄

被爆者が身に着けた衣類や日用品に語りかけるように、写真家岡倉禎志さんと詩人アーサー・ピナードさんが写真絵本を作りました。

とき 7月25日(土)・26日(日)

ところ 市民文化センター

☎市原水爆禁止の会・苔米地

☎090-9535-4761

みんなで楽しく盆踊り

ナニヤドヤラ、虎丈様、三本木小唄、八幡馬、真室川音頭ほか

とき 7月11日(土) 午後6時～9時

ところ 市民交流プラザ

定員 50人 費用 駐車料金200円

持ち物 汗ふきタオル、飲み物

※事前申込は必要ありません。

☎とわだナニヤドヤラ保存会・中村

☎22 6059

「お祭り広場」公式キャラクターウマジンワークショップ

■ウマジン山車制作

秋まつりの中日の夜間運行でウマジンパレードを行います。それに使用する山車を制作します。

とき 7月26日(日)

午後1時～3時30分

ところ アートステーショントワダ

定員 30人

申込期限 7月21日(火)

■夜間運行のウマジンパレードダンスの振り付け

ダンスの振り付けを練習します。隊列を組み音楽に合わせて踊りましょう。

とき 8月9日(日)

午後1時～3時30分

ところ 東公民館

定員 40人

申込期限 7月30日(木)

☎☎(公社) 十和田青年会議所

☎23 1958 FAX 25 2464

メール info@towada-jc.com

第6回ゆかたの似合う女性コンテスト参加者募集

とき 8月11日(火) 午後5時開始

ところ 中央公園緑地

対象 18歳以上の女性 定員 30人

申込方法 申込用紙(ホームページのほか文化センターなどに配置)に記入、写真貼付の上7月20日までに申し込みください。

■「みんなで踊ろう健康手踊りの輪パートI」無料講習会

とき 7月4日、18日、8月1日

(いずれも土曜日)

ところ 市民交流プラザ

☎とわだ夏おどり実行委員会事務局

・沖沢 ☎090-4313-4295

三本木小唄流しおどり講習会

秋まつりを一緒に盛り上げるためにお気軽にご参加ください。

とき ところ

▶下記のいずれも午前10時～正午

7月11日(土) 市民交流プラザ

17日(金) 南公民館

23日(木) 十和田湖公民館

8月22日(土) 市民文化センター

28日(金) 十和田商工会議所

▶下記のいずれも午後7時～8時30分

7月23日(木) 東公民館

※動きやすい服装でご参加ください。

☎十和田商工会議所 ☎24 1111

とわだ軽トラ市マルシェ出店者募集

趣味で作った野菜や工芸品などを販売してみませんか。初出店のかたには初回出店料を1,000円とし(通常2,000円)、出店用テーブル、テントを無料で貸し出します。数量限定となりますのでお早めにお申し込みください。

とき 7月11日、8月8日、9月12日、10月10日(いずれも土曜日)

午前7時～正午(小雨決行)

ところ 十和田元町ショッピングセンター駐車場

☎十和田軽トラ市実行委員会事務局

☎24 2777

NPO 法人八甲田自然塾エコヘルス連続講座

①<開業医から見たエコヘルス>

デトックス(解毒)について
ふるたクリニック院長 医学博士
古田 一徳

とき 7月11日(土) 午後2時～4時

②<エコヘルス学のすすめ>

八甲田自然塾塾長 北里大学名誉教授
農学博士 小林 裕志
閉講式

とき 7月25日(土) 午後2時～4時

※いずれも ところ 馬事公苑称徳館

定員 40人 費用 1,000円

申込方法 それぞれ実施日の前々日までに、講座名、氏名、電話番号、住所を記載してFAXまたはメールでお申し込みください。

☎☎事務局・新屋敷 ☎090-2790-7727

FAX 27 5022

メール aray@hakkoda-jyuku.com

歩いて学ぼうツアー参加者募集

■八甲田雪中行軍の史跡めぐり

講師 蛭名 隆

とき 7月26日(日) 雨天決行
市役所発午前9時、奥入瀬ろまんパーク発午前9時15分

ところ 十和田市(東道旌表碑)
青森市(森林博物館・雪中行軍資料館ほか)

■巨木めぐり

講師 高瀬 英夫

とき 8月23日(日) 雨天決行
奥入瀬ろまんパーク発午前8時
市役所発午前8時15分

ところ 階上町(国内最大級イチョウ・
県内最大級モミ・寺下観音フジほか)

◆いずれも

定員 35人 費用 3,500円

※昼食は各自でご準備の上、歩きやすい靴と服装でご参加ください。

☎十和田奥入瀬郷づくり大学 ☎22 2780

NPO どんぐりの森・山楽校「ホタル観賞会」

ホタルの観賞会を行います。

とき 7月4日(土) 午後7時～

(雨天の場合は5日同時刻)

ところ どんぐりの森・山楽校(大字奥瀬宇仙ノ沢216-4)

☎担当・小笠原 ☎090-2602-8097

おいらせ自然学校・夏休み企画

夏休みの自由研究を応援します。自分だけの図鑑を作りませんか。
 とき 7月26日(日)・8月9日(日)
 午前10時～午後3時
 ところ 奥入瀬溪流館とその周辺
 対象 小学生(必ず保護者が同伴)
 定員 各回10人 費用 2,000円
 持ち物 筆記用具、デジタルカメラ、
 雨具、昼食など
 申込期限 各回1週間前
 問 NPO法人奥入瀬自然観光資源研究会・玉川 ☎ 5866
 メール info@oiken.org

手仕事の好きな仲間の作品展

洋裁、パッチワーク、ちぎり絵の作品を展示、和服を洋服にリフォームした作品のファッションショーも行います。午後3時までお抹茶を差し上げます。ご来場をお待ちしています。
 とき 7月11日(土)・12日(日)
 午前9時30分～午後5時
 (12日は午後4時まで)
 ところ 市民文化センター
 問 剛暮夢(りほうむ)・佐々木 ☎ 2142

弓道仲間募集

もう一度弓を引いてみませんか。弓道再開のきっかけをお手伝いします。
 とき 7月27日(月)～31日(金)
 午後7時～8時30分
 ところ 志道館
 対象 弓道経験者(高校生以下を除く)
 ※動きやすい服装でおいで下さい。
 申込期限 7月20日(月)
 問 十和田弓道会事務局・伊藤 ☎ 2271

中国笛演奏者 高齊コンサート

台湾の国立芸術大学で中国笛を専攻する若手演奏家の素晴らしい演奏をお楽しみください。
 とき 7月19日(日)
 午後0時30分～1時30分
 ところ アートステーショントワダ
 問 サークルバンド ファミリー・バンヤーズ・川村 ☎ 090-2795-4906

NPO 法人十和田国際交流協会

■世界の料理教室
 中国、韓国、ロシア、ドイツ、ペルトリコなど外国出身者による外国料理講習会です。
 とき 7月27日、8月24日、
 9月28日、10月26日、
 11月30日(いずれも月曜日)
 午前10時～午後1時
 ところ 東公民館
 定員 25人 費用 1,500円(材料費)
 持ち物 エプロン、三角巾、残った料理を入れる容器

■漢方教室
 初心者でも無理なく理解できる漢方の基礎、日常的によく使う漢方、ツボと養生功などを学びます。
 とき 8月12日、9月9日、10月14日、
 11月11日、12月9日
 (いずれも水曜日・全5回)
 午前10時～正午
 ところ 東公民館 定員 25人
 持ち物 ノート、筆記用具など
 ※いずれも、希望講座名、氏名、住所、電話番号を記入しFAXでお申し込みください。
 問 NPO法人十和田国際交流協会・藤森 080-1236-2681 ☎ FAX 58 7333

十和田湖未来「観光ガイド養成講座」受講者募集

十和田湖復興のため、十和田湖への古道の復活など新たな観光開発を行っています。その観光ガイドを募集しています。
 とき・コース
 ①7月15日(水)松浦武四郎の道コース
 ②7月22日(水)月日山コース
 ③8月5日(水)康楽館と小坂鉦山事務所見学コース
 ④8月9日(日)巨樹・巨木探索コース
 いずれも午前9時アートステーショントワダ集合
 対象 観光ガイドをやってみたくかたで年齢を問いません。①②は10キロほど歩くため、足に自信があるかた。
 定員 各回20人
 費用 2,000円(昼食持参)
 申込期限 各回2日前
 問 十和田湖未来事務局・沖沢 ☎ 090-4313-4295

第37回親子体操教室

とき 8月3日(月)・4日(火)
 午後6時～8時
 ところ 市総合体育センター
 対象 概ね3歳～小学6年の親と子
 内容 トランポリン、マット運動、跳び箱、鉄棒、その他
 持ち物 運動着、シューズ、タオルなど
 ※当日会場で受け付けします。
 問 市体操協会事務局・日時 ☎ 7288

初心者浴衣着付け講座

とき 7月8日、15日、22日、29日
 (いずれも水曜日・全4回)
 午後7時～8時30分
 ところ 市勤労青少年ホーム
 定員 先着15人
 持ち物 浴衣、帯、ひも2本
 ※肌着、帯板、伊達締めを持っているかたはお持ちください。
 問 着付けサークル四季彩 ☎ 6708

チャレンジ!能トレ

プロの能楽師による能の体験教室です。能の発声法やリズム、独特の身体の動きを体感します。
 とき 8月2日(日)
 午後1時30分～4時
 ところ 市民文化センター
 対象 高校生以下 定員 20人
 持ち物 白足袋または白ソックス
 申込期限 7月26日(日)
 問 十和田宝生会・稲生町3-7大竹歯科内
 FAX 7814
 メール towada_hosho@yahoo.co.jp

**ガイドと一緒に歩きましょう!
「奥入瀬ガイドウォーク」**

とき 7月12日(日) 午前8時～
 ところ 石ヶ戸～子ノ口(途中離団可能)
 定員 先着30人 費用 300円
 申込方法 住所、氏名、生年月日、電話番号を記載しFAXでお申し込みください。
 ※悪天候の場合は中止します。
 問 十和田湖奥入瀬観光ボランティアの会 ☎ 080-1658-0894 FAX 72 2642

7月の市民無料相談

内容	日時
◆行政相談 行政機関などの業務に対する苦情、意見、要望などの相談	6日(月) 十和田湖支所同時開催 午後1時～3時
◆人権相談 いじめや差別、家庭内や隣近所とのめごとなどの相談	10日(金)・24日(金) 午後1時～3時
◆法律相談(定員7人) 相続、離婚、借金などの相談	22日(水) 午後1時～4時 ※15日(水)午前8時30分から予約開始
◆司法書士相談(定員4人) 登記、相続、借金などの相談	16日(木) 午後1時～3時 ※9日(木)午前8時30分から予約開始
◆不動産相談 不動産の売買、不動産の賃貸借などの相談	9日(水) 午後1時～3時 ※2日(水)までに要予約
◆くらしとお金の相談 多重債務、生活資金などの相談	8日(水) 午前10時～午後4時 ※要予約
◆法テラス青森(法律相談) 借金・離婚・労働問題などの相談 ※資力基準に該当するかた	14日(火)・28日(火) 午後1時～4時 ※予約先 ☎050-3383-5552
◆消費生活相談 悪質商法、架空請求、製品事故などの消費生活の相談	毎週月～金曜日 午前8時30分～午後4時30分 ※要予約
◆交通事故相談 交通事故による損害賠償、示談などの相談	21日(火) ※予約先県庁 ☎017-734-9235

ところ まちづくり支援課市民相談室
☎まちづくり支援課 ☎⑤ 6777

内容	日時
◆市税夜間納付・相談窓口	1日(水)～3日(金)、 27日(月)～31日(金)

とき 午後5時30分～8時 ところ 収納課
☎収納課 ☎⑤ 6760

自死遺族のつらい

大切な人を自死で亡くされたかたのご相談をお受けします。専門のスタッフが対応し、秘密は守られますので安心してご利用ください。予約が必要です。

とき 7月18日(土) 午後1時30分～3時30分
ところ 八戸駅ユートリー
☎青森県立精神保健福祉センター ☎017-787-3957

常設展示市民無料デー **7/10(金)**
☎現代美術館 ☎② 1127
免許証や保険証など住所が確認できるものを受け付けに提示してください。

休日当番医 ☎健康増進課 ☎⑤ 6790

5日(日)	篠田医院 ☎③ 2022
12日(日)	小嶋外科胃腸科医院 ☎③ 2666
19日(日)	育成会内科小児科 ☎② 5558
20日(月)	石川医院 ☎③ 2114
26日(日)	峯産婦人科医院 ☎② 7711
8月2日(日)	篠田医院 ☎③ 2022

人口と世帯 平成27年5月末現在 ※ () 内は前月比

■人口/63,602人 (-27人) 男/30,444人 (+5人) 女/33,158人 (-32人)
■世帯数/27,232世帯 (+2世帯)

その他の催し <>…開始時間

1(水)	▶フォトとわだ 風景写真展 ~市民文化センター (☎フォト十和田・藤井 ☎③ 0926) (~31日)
4(土)	▶紙しばい倶楽部とわだ <10:30>~市民図書館 (☎市民図書館 ☎③ 7808)
9(木)	▶おしゃべりサロン「クローバー」<①10:00・②13:30> ~保健センター (☎傾聴サロンとわだ・黒子 ☎090-2796-0999)
11(土)	▶語りの会・こま草「おはなしのゆうびんやさん」 <①10:30・②13:30>~市民図書館 (☎市民図書館 ☎③ 7808) (25日も開催) ▶話しのサロン・こころの広場ルピナス<10:00> ~勤労青少年ホーム (☎健康増進課 ☎⑤ 6791) (25日も開催)
12(日)	▶第11回十和田市総合体育大会(前期)~市総合体育センター他 (☎スポーツ・生涯学習課 ☎② 2317)
13(月)	▶三本木霊園無縁物故者供養祭<10:00>~三本木霊園 (☎まちづくり支援課 ☎⑤ 6726)
18(土)	▶わっこの会「読み聞かせ」<10:30>~市民図書館 (☎市民図書館 ☎③ 7808)
19(日)	▶早乙女清次郎40周年記念公演チャリティショー<11:00> ~市民文化センター(指定席2,500円、自由席2,000円、当日500円増) (☎佐々木 ☎③ 4917) ▶カワイ音楽教室 上十三地区発表会<①10:30・②13:00・③15:30>~市民文化センター (☎カワイ音楽教室 ☎0178-43-3222)
20(月)	▶第15回 たんぼの会ピアノコンサート<13:30> ~市民文化センター
26(日)	▶普通救命講習会<9:00>~十和田消防署 (対象:中学生以上の市民) (☎十和田消防署 ☎⑤ 4115)
8月1日(土)	▶第三ステージ支援事業 劇団「かしの会」演劇と朗読 <①14:00・②18:30>~市民文化センター (☎スポーツ生涯学習課 ☎⑦ 2313)

消費者ホットライン「嫌や(188)泣き寝入り!!」 ☎188 番案内開始

消費生活に関する相談を受け付ける全国共通の電話番号0570-064-370が3桁の電話番号188で利用できるようになりました。電話のアナウンスに従って郵便番号を入力することで十和田市消費生活センターにつながります。従来の電話番号も引き続き利用できます。

☎まちづくり支援課 ☎⑤ 6777

☎現代美術館 ☎② 1127
現代美術館企画展
ジャンプ アートにみる遊びの世界
8月30日(日)まで開催中!

関連イベント アーティスト・トーク

本展参加作家のスプツニ子!をゲストに迎え、自作や活動について語っていただきます。

とき 7月4日(土) 午後3時30分～5時
定員 50人(事前予約優先・要展覧チケット)



スプツニ子!.....
テクノロジーによって変化していく人間のあり方や社会を反映させた映像、音楽、デバイス、写真、パフォーマンス作品を制作。
VOGUE JAPANウーマン・オブ・ザ・イヤー 2013 受賞。



~今日も無事でいてほしい~
みんなであつこう安全・安心なまち
セーフコミュニティ十和田

